

(別添 3)

【新地町】

校務 DX 計画

令和 5 年 3 月に『「G I G A スクール構想の下での D X について～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～」の周知について』の通知があり、日本型学校教育を支える基盤としての校務 D X (次世代の校務 D X) の在り方等について、現状と課題を整理した上で、関係省庁の施策や中央教育審査会における検討の方向性と整合する形で、具体的なビジョンと講じるべき施策をまとめたものが示された。

本町では、校務支援システムの導入や、教育情報ネットワーク環境において、児童生徒の個人情報等を取り扱う「校務系ネットワーク」と児童生徒が教育活動で利用する「学習系ネットワーク」と 2 つのネットワーク環境に分離し、セキュリティ対策を行っている。

また、教職員については、校務支援システムのグループウェアや FCS の Google Workspace For Education のアプリを活用することで、クラウド上で学校での伝達事項や教務、保健、学籍、成績管理等の情報をデジタル化し、教職員間で幅広く業務で利活用している。令和 6 年 10 月に学校が回答した文部科学省「G I G A スクールスクール構想の下での校務 D X 化チェックリスト」の自己点検結果のうち主な項目を下に示した。全国平均よりも上回っている項目については校務 D X 化を積極的に推進していることを表している。下回っている項目については問題点を確認し、確実に実施できるように取り組んでいく。

半分以上行っていると回答した学校の割合	本町	全国
職員間の情報共有や連絡にクラウドサービスを取り入れていますか。	100.0%	100.0%
校内研修について、オンデマンド視聴を取り入れていますか。	75.0%	67.9%
教員は校務用のメールアドレスが付与されていますか。	100.0%	100.0%
学級・学校経営に有効な教育データ等が、必要な職位に応じてアクセス制限が設定されるとともに、活用しやすいようにせりされ、閲覧できますか。	100.0%	92.9%
職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化していますか。	100.0%	78.6%
授業研究会や校内研修等での協議にクラウドサービスを用いていますか。	100.0%	53.6%
保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	100.0%	21.4%
教職員への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	100.0%	42.9%
学校徴収金について、現金徴収ではなく、口座振替、インターネットバンキング等を活用して、徴収金の徴収を行っていますか。	50.0%	89.3%
児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC、モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。	75.0%	21.5%
学校から保護者へ発信するお便り・配付物等をクラウドサービスを用いて一斉に配信していますか。	50.0%	21.5%

児童生徒への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	100.0%	3.6%
クラウドサービス等を活用し、授業中の小テスト等に CBT を取り入れていますか。	25.0%	14.3%
業務時間外の保護者からの問合せや連絡事項について、クラウドサービス等を用い、P C ・モバイル端末等から受け付ける体制を整えていますか。	100.0%	10.7%
職員会議をハイブリットで実施していますか。	25.0%	17.9%
1 人 1 台端末のパスワードについて、教職員が把握し一括で管理するのではなく、児童生徒に管理を任せていますか。	25.0%	14.3%
「初等中等教育段階における生成 A I の利用に関する暫定的なガイドライン」も基づき生成 A I を校務で利用していますか。	100.0%	0.0%
学校から教職員に紙で提出を求めている書類はありますか。	0.0%	3.6%
業務に F A X を使用していないか。	25.0%	3.6%

今後、教育の情報化においては、教職員の異動する際の負担軽減やデータ標準化の観点からシステム共有化、G I G A スクール構想による 1 人 1 台端末の学習系ネットワークと児童生徒の個人情報等を取り扱う校務系ネットワークとのデータのやり取りの効率化に向けて、ネットワーク統合やアクセス制御による十分なセキュリティ対策を講じたゼロトラストに基づく環境の整備を進める。